

保護司だより

第11号
令和4年2月
発行

春日部地区保護司会 (春日部市・杉戸町・宮代町)

地域と ともに歩む 更生保護

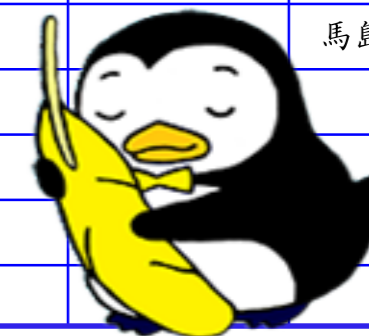
Hand in hand

犯罪や非行を防止し、
立ち直りを支える地域のチカラ

春日部地区保護司会名簿

(五十音順) 令和3年12月現在

春日部支部					杉戸支部	宮代支部
粕壁	豊野	武里	豊春	庄和		
飯岡 麻代	石塚 唯夫	飯田 道代	新井 和正	井上 優	大串 雅治	伊草美枝子
岡田 誠一	川鍋 俊夫	伊澤しず枝	河井 崇文	竹村 文美	川田 妙悦	小林 次祥
梶川登代子	浪打 彬	石川 豊	清水けい子	中田 晃	菅野 泰孝	田島 正徳
木村奈加子	逸見 英男	梅谷 正之	寺島 晴代	野上 幸司	小島 正夫	為ヶ谷千佳子
小林 秀樹	幸松	金重 光江	當間 義廣	広松三和子	坂巻 東洋	手島 互
島村 智幸	尾花 冬樹	小久保博史	長谷川肇之	水野 洋	芹沢 久枝	中村 恵子
中島 幸一	熊井 知仁	菅原 由仁	峯山 篤雄	山内 融法	高岡 邦人	西田 光一
中田 卯敦	清水 由紀	時田 温史	山崎富美男		武井 浩昌	野口 昌宏
永田 京子	関根 政男	武里団地	渡邊 一民		野口 道夫	
内牧	菱沼 和保	中田 礼子			馬島由美子	
飯塚 悦子		矢島 順子				
野村 三男						
松本 博道						
渡邊 勝之						



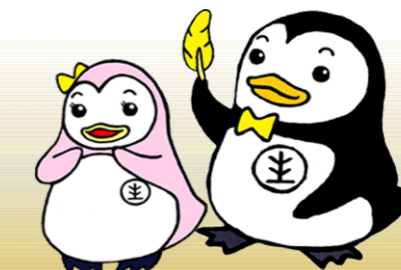
感謝の言葉

「ありがとう」また来るね。
少年が私との面接を終えて帰る時に私に返してくれる言葉です。
私も、それじゃ気を付けて帰るんだよ「ありがとう」と返しています。
何気ない再期の会話だけでも、私は実に大切な言葉、会話だと思っています。
この最後のやり取り、お互いが「ありがとう」と交わすこの言葉が大切だと思いつけるようにしています。
人は誰でも周りの人からお世話になった時は感謝の言葉、「ありがとう」を自然に言えるようにならないといけないんだと、私は少年に話しています。
私たちの家庭や社会に於いて人思いやり、感謝する事を忘れないようにする。
「ありがとう」という感謝の言葉、大事にしたいです。

保護司 Y・Y

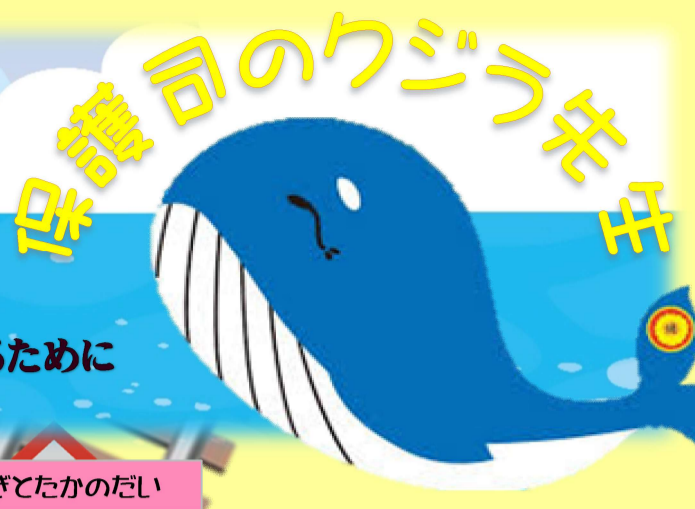
発行／編集：春日部地区保護司会
事務局：春日部市中央6丁目2番地
春日部市役所生活支援課内

人はみな、
生かされて
生きてゆく。
更生保護ネットワーク



保護司とは…

犯罪を犯した人や非行傾向のある少年の立ち直りを地域で支えるボランティアです。その主な職務には、保護観察を受けている人と面接を行い指導・助言をすること、刑務所や少年院に入っている人の帰住先の生活環境を調整すること、犯罪を予防するために地域・学校との連携を密にして、啓発活動を行うことなどがあります。



研修部会

犯罪や非行防止、罪を犯した人々への改善更生などについて、どの様に助言し、見守り、支えていくと良いか悩み、迷うことがあります。解決方法を学ぶために、関係機関と連携しつつ計画をたて、実施に至るまでを担当しています。本年度は、新型コロナウイルス感染防止のため、動画配信 (You Tube) による研修も可能となりました。



広報部会

広報部会では保護司活動の理解を深めていただくと思い、年1回広報誌を発行しています。部会では記事の収集や企画、紙面の構成を考え、読者の皆様に関心をもってもらうと頑張っています。会員同士の交友を大切にしながら、広報活動を行っています。

春日部地区保護司会 更生保護サポートセンター

春日部市中央2丁目24番地1
春日部市総合福祉センター(あしすと春日部内)

就労支援部会

再犯率は、仕事に就いていない人が仕事に就いている人に比べて高く、約3倍です。不安定な就労が再犯リスクとなっていることから、保護観察所と連携を図り、共通認識のもと課題に取り組みんでいます。

第71回“社会を明るくする運動” ～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～ 埼玉県作文コンテスト

小学生の部

埼玉県更生保護観察協会理事長賞
杉戸町立杉戸小学校
2年 木下 幸祐さん
「あいさつは心を安心させる」



中学生の部

埼玉県推進委員会委員長埼玉県知事賞
宮代町立前原中学校
3年 須藤 里菜さん
「人との関わりを大切に」

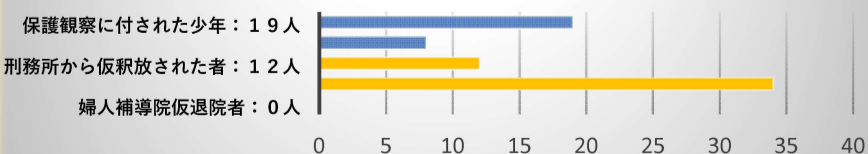


中学生の部

さいたま保護観察所長賞
春日部市立葛飾中学校
3年 中沢 杏さん
「地域ので明るい社会に」



春日部地区 保護観察件数の推移 2021.12/1現在



春日部地区 生活環境調整件数の推移 2021.12/1現在

